3.13 旭川の経験を学び、公契約条例を全道にひろげる市民集会

2016年12月13日、旭川市議会で、北海道内で初となる公契約条例が制定されました。

公契約条例は、公契約〔を適正化する〕条例です。

自治体が発注する様々な仕事（公共工事・委託事業・指定管理者）の発注価格や発注条件を適正化し、もって、受託者の経営環境やそこで働く人たちの賃金・労働条件の適正化、さらには、公共サービスの質の向上を通じて、市民生活の安全・安心などを実現するものです。働き続け、暮らし続けていくことのできる地域づくり条例ともいえるでしょう。

札幌市でも、同条例の制定を目指す動きがあり、2012年に条例案が議会に提案されましたが、翌年秋の議会で一票差で否決をされてしまいました。関係者の理解・合意が得られなかったのが残念です。

もっとも、私たちは、札幌市との意見交換や議員要請など、条例制定を目指す取り組みをその後も継続して行ってきました。また、「旭川ワーキングプア研究会」（代表：小林史人弁護士）による旭川市の条例制定運動を全力で応援してきました。

今回の旭川市公契約条例の制定を心から嬉しく思うと同時に、札幌市での条例制定の再挑戦、さらには、全道各地に公契約条例の制定を求めていく契機にしたいと考えています。

集会では、旭川市の経験が語られます。ぜひご参加ください。地方公務員を目指す学生諸君もふるって参加してください。

講演 旭川市における公契約条例制定の経験
札幌における労働組合の取り組み など

日時 3月13日（月）18時30分～

場所 北海学園大学（豊平キャンパス）7号館3階D30番教室 地下鉄東豊線「学園前下車」

主催 「旭川の経験を学び、公契約条例を全道にひろげる市民集会」実行委員会

反貧困ネット北海道／特定非営利活動法人建設政策研究所／公益社団法人北海道地方自治研究所／日本労働弁護団北海道ブロック／非正規労働者の権利実現全国会議・札幌集会実行委員会／連合北海道札幌地区連合会／全建総連北海道建設労働組合連合会／全建総連札幌建設労働組合／札幌地区労働組合総連合会／NPO 法人労働相談・労働組合づくりセンター

事前申し込み不要、参加費不要

連絡先：渡辺達生（合同法律事務所） Tel：011-231-1888